

定期の予防接種

対象年齢の解釈
「～歳に至るまで」＝**お誕生日の前日まで**
「～歳未満」

定期予防接種とは、予防接種法で定められた予防接種です。
子どもを対象とした定期予防接種は、受けるように努めなければならないという
努力義務規定があります。接種を受けるかを決めるのは、保護者の方となります。

種類	対象年齢		標準的な接種年齢	接種回数	接種間隔	注意事項・その他
ヒブ	生後2か月～5歳に至るまで		標準的な接種年齢 生後2か月～7か月に至るまで	4回	【初回接種】 27日以上、標準的には56日までの間隔をおいて3回接種 【追加接種】 初回接種終了後7か月以上、標準的には13か月までの間隔をおいて1回接種	初回接種は、1歳に至るまでに接種してください。 初回接種が終了せずに1歳になった場合は、それ以上の初回接種はせずに、最後に接種した日から27日以上の間隔をおいて、追加接種を1回接種してください。
			生後7か月に至った日の翌日～1歳に至るまで	3回	【初回接種】 27日以上、標準的には56日までの間隔をおいて2回接種 【追加接種】 初回接種終了後7か月以上、標準的には13か月までの間隔をおいて1回接種	
			1歳に至った日の翌日～5歳に至るまで	1回	5歳に至るまでに接種	
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳に至るまで		標準的な接種年齢 生後2か月～7か月に至るまで（※1）	4回	【初回接種】 標準的には1歳に至るまでに、27日以上の間隔をおいて3回接種 【追加接種】 初回接種終了後、60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降に1回接種（標準的な接種期間は、1歳～1歳2か月）	（※1） 初回2回目及び3回目の接種は2歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合はそれ以上の初回接種しないでください。 また初回2回目の接種が1歳を超えた場合、初回3回目の接種は行わず、追加接種を1回接種してください。 （※2） 初回2回目の接種は2歳に至るまでに行うこととし、それを超えた場合は初回2回目の接種は行わず、追加接種を1回接種してください。
			生後7か月に至った日の翌日～1歳に至るまで（※2）	3回	【初回接種】 標準的には1歳に至るまでに、27日以上の間隔をおいて2回接種 【追加接種】 初回接種終了後、60日以上の間隔をおいて、1歳に至った日以降に1回接種	
			1歳に至った日の翌日～2歳に至るまで	2回	60日以上の間隔をおいて接種	
			2歳に至った日の翌日～5歳に至るまで	1回	5歳に至るまでに接種	
種類	対象年齢		標準的な接種年齢（おすすめの接種年齢）	接種回数	接種間隔	注意事項・その他
ロタ	ロタ1価ワクチン	出生6週から24週に至るまで	標準的な接種年齢 生後2か月～24週に至るまで ※初回接種は生後2か月から出生14週6日まで	2回	27日以上の間隔をおいて2回接種	生後すぐに感染する場合もあるので、ワクチンの接種は早めにはじめて早く完了させましょう。 初回接種は、生後2か月から出生14週6日までに接種してください。 2回目以降の接種は、必ず最初に接種したワクチンを接種してください。 接種後は腸重積症の症状に注意し、次のような症状が見られた際にはすみやかに接種した医療機関を受診してください。 ・泣いたり不機嫌になったりを繰り返す ・血便が出る ・ぐったりして顔色が悪くなる ・嘔吐を繰り返す ※腸重積症とは、腸管が腸管に入り込み、腸が閉塞状態になること
	ロタ5価ワクチン	出生6週から32週に至るまで		3回	27日以上の間隔をおいて3回接種	
BCG	1歳に至るまで		生後5か月～8か月に至るまで	1回		
B型肝炎	1歳に至るまで		生後2か月～9か月に至るまで	3回	1回目接種後、27日以上の間隔をおいてから2回目接種。 1回目接種から139日以上の間隔をおいてから3回目接種。	母子感染予防のために抗HBs人免疫グロブリンと併用してB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合は健康保険が適用されるため、定期接種の対象外となります。
5種混合 （ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ ヒブ）	生後2か月～7歳6か月に至るまで		【1期初回】 生後2か月～生後7か月に至るまで	3回	20日以上、標準的には56日までの間隔をおいて接種	同一のワクチン接種が原則ですが、4種混合ワクチンとヒブワクチンも可能です。医療機関と相談ください。
			【1期追加】 1期初回終了後、6か月～18か月の間隔をおいて	1回	1期初回終了後6か月以上、標準的には1年から1年6か月の間隔をおいて接種	
2種混合 （ポリオ 破傷風）	11歳～13歳未満		【2期】11歳～12歳に至るまで	1回		
MR 麻しん 風しん	1歳～2歳に至るまで		【1期】1歳になったらすぐに	1回		令和7年度（2025年度）の対象者は、平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの方です。
	5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間（年長組）		【2期】5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間（年長組）	1回		
水痘 水ぼうそう	1歳～3歳に至るまで		【初回接種年齢】 1歳～1歳3か月に至るまで	2回	3か月以上の間隔をあけて2回接種（標準的には1歳～1歳2か月の間に初回を接種、6～12か月の間隔をおいて2回目を接種）	水痘（水ぼうそう）にかかったことがある方は対象外です。
日本脳炎	生後6月～7歳6か月に至るまで		【1期初回】 3歳～4歳に至るまで	2回	6日以上、標準的には28日までの間隔をおいて接種	平成17年の積極的勧奨の差し控えにより、平成27年4月2日～平成19年4月1日に生まれた方で、接種回数が不足している場合は、20歳未満まで接種を受けることができます。
			【1期追加】 4歳～5歳に至るまで	1回	1期初回終了後6か月以上、標準的にはおおむね1年の間隔をおいて接種	
	9歳～13歳未満		【2期】9歳～10歳に至るまで	1回		
種類	対象年齢		標準的な接種年齢（おすすめの接種年齢）	注意事項・その他		
ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症	小学校6年生相当～高校1年生相当の年齢の女子		中学校1年生相当の年齢	最新情報は左の二次元コード又は市のホームページをご確認ください。 平塚市 予防接種 HPV 検索		

お問合わせ
平塚市健康課（保健センター） TEL0463-55-2111
※最新の情報は市のホームページをご覧ください

平塚市 予防接種

検索